



の がき
野垣あきこ まちづくりカフェ

子ども・暮らし・平和



2024年10月30日 No.200 連絡先 090-9293-8710 ご相談どうぞ!

総選挙2024

自公が過半数割れ 日本共産党は全国で8議席を獲得

選挙結果は自民・公明与党が過半数割れ、裏金議員や現職閣僚も相次いで落選しました。日本共産党と「しんぶん赤旗」は、自民党の裏金問題をスクープし組織的犯罪行為として徹底追及してきました。選挙中には自民党の非公認候補に政党助成金から2000万円が支給されていたことを明らかにしたこと、国民の怒りが広がり、自民党を大きく追い詰める役割を果た



最終日22時まで肉声でスタンディング

第50回衆議院議員選挙が10月27日投開票され、日本共産党は比例東京ブロックで1議席、全国では8議席（比例7議席、小選挙区・沖縄1区で1議席）を獲得しました。
しんぶん赤旗の裏金・裏公認報道が大きなきっかけに

日本共産党は残念ながら2議席を減らす結果となりましたが、ご支持をいただいた全てのみなさんに感謝申し上げます。

しました。

■第50回衆議院選挙 比例・東京ブロックの開票結果

政党名	杉並区		東京ブロック全体		議席数 (改選前)
	得票数	得票率	得票数	得票率	
日本共産党	23,356	8.22	498,565	7.86	1(2)
立憲民主党	67,940	23.92	1,298,166	20.47	5(4)
れいわ新選組	21,164	7.45	451,865	7.13	1(1)
社会民主党	4,913	1.73	96,302	1.52	—
公明党	15,752	5.55	573,191	9.04	2(2)
日本維新の会	19,664	6.92	516,610	8.15	2(2)
参政党	11,427	4.02	237,271	3.74	—
国民民主党	43,790	15.42	945,460	14.91	3(0)
自由民主党	66,176	23.30	1,498,632	23.63	5(5)
日本保守党	8,977	3.16	201,770	3.18	—
みんなで作る党	849	0.30	23,784	0.38	—
合計	284,008	—	6,341,616	—	19(17)

・有権者数 杉並区：487,263人 東京都全体：11,532,823人

・投票率 杉並区：59.25%（前回60.86%）
東京都全体：56.06%（前回57.20%）

8区は吉田はるみさん当選
東京8区では市民と野党の共同候補であり、日本共産党も自主支援をした立憲民主党の吉田はるみさんが当選しました。
日本共産党はこの結果があらたな野党共闘を構築するための第一歩となることを願い、引き続き全力を尽くします。

党区議団が「暮らし・区政への要望アンケート」を実施中です

長期化する物価高騰が区民の暮らしや営業に深刻な影を落としていきます。日本共産党杉並区議団は区民の声を区政にいかすため、「暮らし・区政への要望アンケート」に取り組んでいます。

物価高騰の区民生活への影響は甚大 一次まとめより

アンケートは10月22日までで既に800通余の回答が寄せられています。現時点で集計した240通余の回答の中から、物価高騰の影響や区民からの要望について紹介します。

8割が「苦しい」と回答

物価高騰により生活が「苦しくなった」「苦しい状況が続いている」の回答は8割を超えています。区民の大多数が長引く物価高騰によって生活苦を感じる事象となっていることが浮き彫りになりました。

節約のために食費を削る

「節約のために我慢している」とはなんですか?との設問には、一位が食費、二位が衣服との回答でした。「困っていること」の自由記載でも「食費を抑えた生活をしているが健康に害をきたしそう」「野菜・肉・魚が買えない、菓子パンばかりで糖尿病になる」などの切実な実態が寄せられています。

問) 苦しい原因はなんですか

複数回答 回答者215人

1位	物価の高騰	176人	82%
2位	光熱費・家賃負担	92人	43%
3位	10%の消費税負担	82人	38%
4位	住民税・所得税負担	72人	33%
	国保料の引き上げ	72人	33%
6位	年金が少ない	66人	31%

(上位6位までを紹介)

増税・負担増と低賃金

苦しい原因として、物価高騰とともに消費税10%、高すぎる国保料など社会保障負担、低賃金と少ない年金など(右表参照)が上位に。これまでの自民党政治が複合的、構造的に区民生活を苦しめる原因となっています。ことが明らかになっています。

消費税減税・国保値下げ

「暮らしへの支援策として希望する対策は」の問には切実な要望が寄せられました。共通するのは、消費税減税・廃止、国保料などの引き下げ、物価にみあった年金、給付金、商品券の支給など。最も多かったのは消費税減税・廃止でした。

アンケートにご協力を

このアンケートはインターネットからも回答が可能です。下の二次元コードからアクセスして回答をお寄せください。



弁護士による法律相談

毎週 水・金曜 2~4時半

会場 日本共産党杉並地区委員会
高円寺南3-30-12

電話 03-3314-5551

※予約は必要ありません。
当日現地で先着順です。



あきづの部屋

総選挙の投票日の翌日から、地区委員会事務所には「しんぶん赤旗」の購読や見本紙の申し込みが相次いでいます。今回の総選挙の結果を受けて、共産党を応援したい、裏金をあばいた大事なメディアである赤旗を守りたい、などの声とともに…。

有権者が投票先を決めるのに、最近は短時間の動画やキャッチーなフレーズで宣伝することが効果的だと言われます。しかし、共産党の政策は財源など

も示して語る事が多く、どうしても一言で表すのが難しい。また、国民を分断するような政策は絶対に出しません。自公政権は社会保障を削っておきながら、福祉は自己責任にしています。こんなやり方では、一部の世代だけの福祉が充実するという事はあり得ないからです。これまでも、これからも、日本共産党は国民の声をまっすぐに政治に届けるために頑張りますので、よろしくお願ひします。